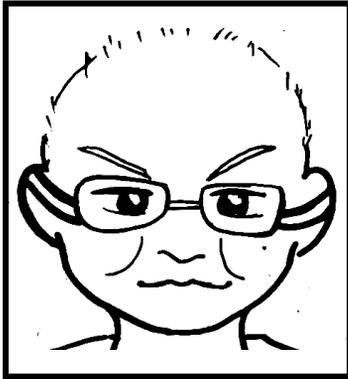




新たな一步を祝して

主任 中村 理



52回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今日という節目を迎えた皆さんの胸には、期待や不安、そして安堵が入り混じった、言葉にしがたい思いが満ちていることでしょう。いよいよ次のステージへと羽ばたく時がやってきました。未来へ踏み出す皆さんに、最後のメッセージを送ります。

振り返れば、この三年間は決して平坦な道ばかりではなかったはずです。嬉しかったこと、悲しかったこと、思い通りにいかず悔しい思いをしたこと、そして何気ない日常の中で友だちと笑い合った瞬間…。そのすべてが積み重なり、今の皆さんを形作っています。部活動や勉強で努力を重ねた時間も、誰にも言えず思い悩んだ時間も、すべてが皆さんの糧となり、これからの人生を支える大切な土台になっていることでしょう。

これから皆さんは、それぞれ異なる道を歩んでいきます。進学する人、社会に出る人、新しい土地で生活を始める人…。選ぶ道は違っても、香寺高校で共に過ごした時間は、皆さんにとって確かな「共通の原点」です。

そして、これからの人生で道に迷う場面に直面しても、この三年間に学んだことや、出会った人たちから受け取った言葉や経験が、きっと皆さんに「選択のヒント」を与えてくれるはずです。

どうか覚えておいてください。未来はあらかじめ「決められたもの」ではありません。うまくいかない日があっても、道に迷っても、それは決して無駄な時間ではなく、自分の人生を切り拓くための大切な過程です。

大切なのは、立ち止まっても再び歩き出す勇気を持つこと。人生に失敗はあっても、「失敗した人生」などありません。どうか自分自身を信じてください。

そうすれば、今は想像もしていない景色がきっと皆さんの前に広がっていきます。これから出会う人々や訪れる場所が、皆さんの世界をさらに豊かにしてくれるでしょう。

この先、困難に直面したときには、香寺高校で過ごした日々を思い返してください。仲間と笑い合った瞬間や、最後まで頑張り抜いた経験は、皆さんが進むべき道をそっと照らしてくれるはずです。正解の道を探すのではなく、自分が選んだ道を正解にしていく。その先には、きっと輝く未来が広がっています。

52回生の皆さんのこれからの日々が、喜びと輝きに満ちたものでありますように。そして、皆さんが自分らしい人生を歩み続けられることを心から願っています。どうか、自信と誇りを胸に、新しい一步を踏み出してください。

卒業、おめでとうございます。



1 素直が一番

素直でいると、他者の意見や事実をそのまま受け止めることができ、学びや改善が早くなります。これは、何でも従順に従いなさいという意味ではありません。自分を無理に飾らず、ありのまま向き合う姿勢が信頼を生み、人との関係や成長の機会を広げていきます。その結果、失敗さえも糧とすることができ、人生は前向きに進んでいきます。結局、いちばん伸びるのは素直な人なのです。

2 謙虚にそして大胆に

謙虚さは学び続け成長する姿勢を保持し、大胆さは失敗を恐れず挑戦する姿勢を生みます。両立することで独善を避けながら新しい価値を創造することができます。また謙虚さは魔除けにもなります。傲慢さによる反感や人間関係の摩擦や争いから身を守ってくれます。

3 「ハイ」という返事、あいさつ、靴をそろえる

これは、哲学者・森信三先生の有名な言葉です。返事やあいさつ、身の回りを整えるといった日常の行為は、自分を律する力を育てます。こうした行動を積み重ねることで、気持ちの切り替えが上手になり、落ち着いて行動できるようになります。素直な返事、気持ちのよいあいさつ、整理整頓は、話を聞く姿勢や集中力、さらには物事を続ける力にもつながり、成長のスピードを高めてくれます。森先生は、この三つができるようになれば、人は立派に育つと語っておられます。さらに、「つ」のつく間（「一つ」「二つ」……「九つ」）に身に付けさせることが大切だとも説かれています。今から始めたとしても、決して遅すぎることはありません。

4 努力は人を裏切らない

努力は、必ずしも成功を約束してくれるものではありません。しかし、点数や順位、目に見える結果として表れなくても、努力は人格や思考、そして物事に向き合う姿勢として静かに積み重なり、確実に自分を変えてくれます。そうして変わった自分は、人生のどこかで必ず自分自身を助ける存在になります。そしてその経験は、まだ見ぬ我が子へと受け継がれていくものでもあります。「あのとき頑張った」という記憶は、苦しい場面で踏みとどまる力となり、もう一度やり直す勇気にもなります。だからこそ、「努力は人を裏切らない」なのです。

I 組担任 藤井 慧



52回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんは強くなりたいですか。ある政治家が「強い日本」をスローガンに掲げていましたが、強くなるとはどういうことなのでしょう。どうすれば強くなれるのでしょうか。はたまた、強くなることはいいことなのでしょう。ここで少し読むのを止めて、皆さんも考えてみてください。

いいですか。しっかり考えましたか。はい、ではここで、私の尊敬する人物の一人、いかりや長介の言葉を紹介します。

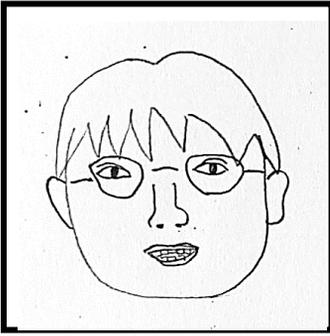
「強くなるとは鈍くなることだ。自分の痛みにも、他人の痛みにも鈍感になる。自分が強いと錯覚した者は、他人を攻撃する。優しさを忘れて痛みを与える。・・・いいんですよ、弱いまんまで。」

どうでしょう。みなさんの考えとどう違いますか。もしかして一緒ですか。いかりや長介に言わせれば、弱いままでいいのです。しかしどうでしょう。何かに失敗したときや勝負に負けた時、「もっと強ければ」「強くなりたい…」と思いませんか。私も思います。そこで今度は、私の人生の指針の一つを紹介します。もしかすると、何かの参考になるかもしれません。

落ち込むと強くなりたいだなんて思ったりするけれど強くても折れるからしなやかがいい。（蒼井ブルー『僕の隣で勝手に幸せになってください』より）

みなさんの人生が笑顔で溢れることを願っています。では、また会う日まで。

2組担任 別府 凌名



香寺高校での3年間はいかがでしたか？楽しいことも、時には悩むこともあったと思います。みなさんの入学と同じく、僕も3年前に学生から教師になり、幸運なことに3年間をみなさんと過ごすことができました。振り返ると楽しいことも、悩むことも多くありましたが、すべての感情はみなさんと共に過ごしたから生まれたものです。そして、僕もみなさんもこれから様々な人と出会い、楽しい、嬉しい、悲しい、辛いなど色々な感情と出会うと思います。

さて、卒業後のみなさんはどのような生活を送るのでしょうか？人それぞれですが、新たな出会いがあることは間違いないでしょう。人と人の出会いは僕たちの感覚よりも奇跡的で、1つ1つの出会いを大切にしたいものですね。みなさんが良縁に恵まれ、刻一刻と大人になっていく姿を見られないことは残念ですが、同窓会があります！2年後にお互いに成長した姿でお会いしましょう。3年間ありがとうございました。

3組担任 池田 寛人



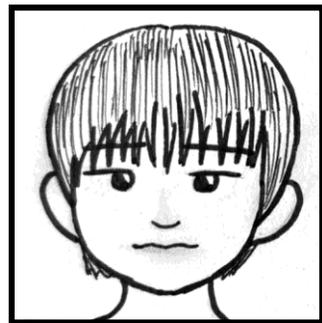
卒業おめでとう。高校3年間よく通いました。4月からは社会人として働く人、進学する人でもそのうちアルバイトをする人がほとんどでしょう。

池田が大学を卒業し、働き始めた1年目、とてもお世話になった先生がいらっしゃるのですが、次の言葉を教えてくださいました。

「If you are reluctant to work, don't think to work for what, but to work for who.」
(働くことに気が進まないなら、何のために働くかではなく、誰のために働くかを考えよ。)

アルバイトであろうと正社員であろうと、働いていると「この仕事は何の意味があるのか?」、「自分は何のためにこの仕事をしているのか?」といった迷いが生じることがあると思います。そんなときにこの言葉は、自分の志を振り返らせてくれます。お客さんのため、家族のため、パートナーのため、職場の同僚のため…。「はたらく」の語源は、「傍(はた)」(=周囲の人)を「楽(らく)」にするだと言われます。いつか自分の進み道で迷ったときは、このことを思い出してください。

4組担任 土肥 結佳



「はなむけ」という言葉は、昔、旅立つ人の道中の無事を祈って、乗る馬の”鼻”を行く先に”向け”た「馬の鼻向け」に由来するそうです。言葉の響きがなんとなく温かくて好きなのですが、語源まで温かいとは。恐るべし、昔の日本人。

さすがに197頭も準備できないので、わたしからのはなむけは、

「ハガネのように 花のように」という言葉にします。

作家の伊集院静さんが「鋼のように強い精神と、花のように優しい心をと、ある年の”新しい人”に贈った言葉です。

揺るがぬ信念と、誰かを支える思いやりを胸に、精一杯生きてほしい。と、”新しい人”になる52回生へ。

偶然にも今年は午年。「はなむけ」にぴったりな上に60年に一度の丙午とは、なんだか縁起がいい。

それでは、52回生の前途を祝して…

5組担任 白川 拓也



卒業おめでとうございます。ちょうど1年前に前任校からこの香寺高校に異動してきてもう卒業とは驚きです。異動してきたばかりの学校で一番大切な入試という時期である3年次に関わることは不安がありました。3年次、特に5組の皆さんは初めて見る私に対して不安がもっと大きかったかもしれません。ですがたった1年という短い時間でも、皆さんそれぞれが持っている素敵な人間性を知ることができたのは大きな喜びです。皆さんからもらった楽しい時間と引き換えに私が与えられた物は微々たるものですが、最後に願うことは「別れを悔いなく思える時間を過ごしてください。」どんな大切な人ともいつか別れが訪れます。その時に悲しみだけでなく、出会えて、一緒に過ごせて幸せだった、そういう思いになれるようにこれからの出会いと別れを大切にしてほしいと願います。そしてそんな出会いと別れをくれた皆さんの幸せを、私はいつも願っています。

副担任 北川 正志



ご卒業おめでとうございます。2026年も激動の年になることは間違いありません。数十年の常識や価値観が1日で簡単にひっくり返ってしまう時代です。こういう時こそ、本当の自分を意識しながら生きることが重要だと思えます。しかしそれは簡単な事ではありません。ハイデッカーという哲学者が、「存在と時間」という本の中で人の本質について次のように述べています。「日常的な現存在（人間）であるのは誰なのかという問いには、それは世人（みんな）であると答えられる。この世人とは、誰でもないひとであり、この誰でもないひとに、全ての現存在は〈たがいに重なり合うように存在〉しながら、自らを常に引き渡してしまっているのである。」要するに、我々の日常生活は、個人の意思とは無関係に、誰と特定できない「みんな」の作り出す空気に飲み込まれて生きている。それが人間である、と述べているのです。この考え方で生活を振り返ると、本当の自分など日常生活のどこにも存在しないことに気づかされ唖然とします。もちろん本当の自分とは、という問いには正解があるわけではありません。しかし、空気に飲み込まれていない「自分」について考え続けることは、激動の時代を生き抜くための大きな力となると思えます。

副担任 大橋 未夢



52回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間の高校生活はどうでしたか？楽しいことも苦しいことも、たくさんあったことでしょう。

最後に皆さんにお伝えしたいことは、「応援される人、愛される人」になって欲しいということです。これから歩む人生の主人公は、ほかでもないみなさん自身です。ですが、どんな主人公でも一人では生きていけません。ゲームの世界でも最終的なゴールを目指したりする時には、主人公の他に仲間がいるものです。私たちも同じではないでしょうか。楽しく充実した幸せな日にも、うまくいかない辛いときを乗り越えるためにも、あなたの近くで支え背中を押してくれる応援者が必要です。そんな応援者を、これからたくさん作ってください。どんな時も味方になって、背中を押してくれるでしょう。一緒に戦ってくれるでしょう。

では、どうすれば“応援される人”になれるのか。

そのために大切なのが、「感謝の気持ちを忘れないこと」、そして「今を一生懸命に生きること」です。あなたを支えてくれる人に、素直に「ありがとう」と言えること。たとえうまくいかないときでも、今日という一日を大切に、目の前のことに全力で向き合うこと。その姿勢が、あなたの周りに自然と応援者を引き寄せ、人生をもっとあたたかく豊かにしてくれます。このことを忘れなければ、どんな未来が待っていても、みなさんならきっと乗り越えていけます。強く、歩んでください。

52回生のみなさんの人生が、幸せで充実したものになりますように！

校長先生



「光る生徒たち」

私は52回生の皆さんと香寺高校で3年間を共に過ごしました。1つの学年に入学許可と卒業認定の両方を行うことができる校長はそれほど多くはありません。どちらかというところでは稀少です。そんな光栄な機会を与えてもらい、52回生には特別なご縁を感じています。

先生に叱られたこともあるかもしれませんが、好印象の方がより多く残っています。きちんと相手の顔を見て挨拶ができること。服装が端正であること。チャイムの前に始められる集会。穏やかな表情と気配りのできる会話。先生方の指導も行き届いていましたが、あなたたちは本当に立派でした。

もうすぐいろいろな人に出会い、驚くことがたくさんあるでしょう。自分勝手な人、何でも丁寧にできない人、ずるい人、時間や約束が守れない人。正しいことに従おうとするなら、そんな人に合わせなくてもよろしい。「水は低い方に流れる」と言います。自分に言い訳をして楽な方を選ばないように。もちろん立派な人にも出会うでしょう。目の前に立派なものがあるのにそれを無視して、立派でないものに流されないように。

私の尊敬する先生が高校を卒業される日、校長先生が式辞の中で「君たちは天下一品だ」とおっしゃったそうです。もうこの学び舎を出て行ってしまおうあなたたちに、私も同じ言葉を贈りたいと思います。

「君たちは天下一品だ」。

校長 森 美樹

教頭先生・ALT



坂本 成一先生

卒業おめでとう
新しいステージの
頑張りを応援します!!



Stoyel Felana先生

Good luck
on your
next
Journey

総務部



大野 純子先生

祝 卒業
日本文化での
学びは一生もの。
時折思い出して
下さいね。



坂本 圭織先生

卒業おめでとう
瑞祥



堀内 大司先生

夢は叶う
原動力。
夢を持って
生活を!



高野 弘之先生

卒業おめでとう
これからの人生も
楽しんで
下さい。



教務部



大塚 晴輝先生

祝 卒業!!
相手の気持ちを
思いやる
優しい大人に
なってください。



西井 隆先生

弥栄



藤尾 智勝先生

卒業おめでとう
ございます。
楽しい人生を
歩んで下さい。



巖 沙耶花先生

卒業おめでとう!!
それぞれの道で、自分
らしく輝いていくことを
願っています。
皆に幸あれ!!



進路指導部



藤田 善三先生

「おれがどう先生にまじり
夢は深くかく
根は深く



毛利 久代先生

No Rain,
No Rainbow
元気に
自分の道を
進んで下さい!!



笹木 明子先生

卒業おめでとう
ございます。
より社会人と
関わることができます。

生徒指導部



外山 諒先生

52回生のみなさん
卒業おめでとう!!
初めは目が見えない
You still are blind
if you see a winding road,
cause there's always
another way to the point
you see.



宇佐美 里実先生

口角をあげて
挨拶すれば
なんとかなる



齋藤 貴幸先生

時には自分に
「喝」を入れ
あっぱれな
人生を歩んで行く
ください。
応援しています!



溝田 大輔先生

卒業おめでとう
ごいっしょ
健康第一で
頑張ってください。

キャリア教育推進部



小倉 裕也先生

Festina lente
ゆっくり急げ



松平 知明先生

香高高校での
思い出が薄れて
いても
「五感」で受け
た経験は
覚えているはず



上村 耕平先生

卒業おめでとう
ございます。
先生も人生で大切な
52回生の3年間!

支援部



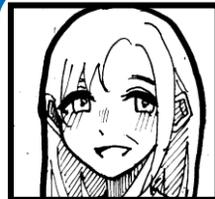
前田 洋子先生

己の立ちどころこそ
深く掘れ。
そこに必ず泉あらん。



伊藤 利浩先生

何かを好むには
とほはそれだけ
一つの才能が
好きなことを見つ
ける自信と
一歩踏み出してみ
たいという道
がある



後藤 多栄子先生

卒業おめでとう!!
これから人生で
挑戦する目標を
思い出す。Good Luck!
これから新しい
目標を立て、笑顔で
頑張ってください。
Good Luck!
後藤多栄子

1年次



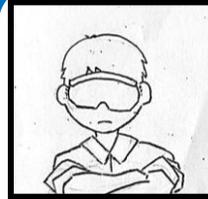
上野 美枝先生

卒業おめでとう
ございます
Enjoy your
life's journey.



守田 亘先生

卒業しても、たま
には学校へ顔を出
せにきて下さい
先生方みんな御
礼です！



藤田 拓矢先生

卒業おめでとう。
これから一人の大人
として世の為人の爲
頑張ってください。



田藤 泰裕先生

卒業おめでとう
ございます
これから
頑張ってください！



中野 日葵先生

卒業おめでとうござい
ます。これから人生、お
んなりお過ごし下さい。
先生方、いつも171の
皆さんを大切に、お世話
させて頂いておりました。



大田 知里先生

愛・命・運・縁・思
人主の大切さ、思いやり
の大切さ、愛・縁・命
を大切にしてください。
運・縁・思・命・思
縁に結ばれ、思いやり
みんなと出会う縁に
感謝してください。縁
へいってらっしゃい。運・縁
を大切にしてください。



岩田 知也先生

これから先、学業は
大変なことになるので
頑張りましょう。今
の時代、学業は大切
なものです。先生方
には、お礼を言いた
いので、先生方に
お礼を言いたいです。
先生方、いつも171の
皆さんを大切に、お
世話させて頂いてお
りました。



門 真由美先生

♡ 前程似錦
前途洋々

2年次



吉村 恭子先生

卒業おめでとう
ございます
😊



右近 寛之先生

Congrats!
The best
yet to come!



是枝 佑徳先生

52回生のみなさん
卒業おめでとう
これからの人生
しっかり楽しんで！
めげずに
頑張れ！



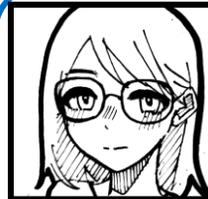
岡本 欣丈先生

笑顔が
大事
😊



西馬 希美先生

52回生
のみなさん
卒業
おめでとう
頑張ってください！



大川 なな子先生

お心
ごきげん
!!



赤坂 真優先生

卒業おめでとう
ございます。
香りの経験に加え、
次のステージも思い切
り挑戦してください。
みなさんのこれからを
応援しています！！



山田 裕介先生

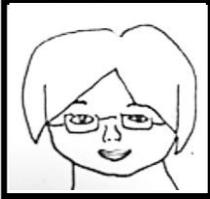
卒業生の皆さん、
おめでとう。
未来の
夢が実現し、
笑顔が
溢れるように。
頑張ってください。

事務室

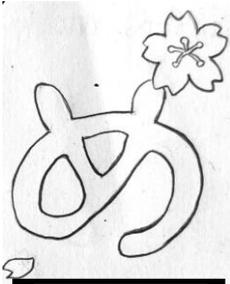


杉本 里佳事務長

ご卒業
おめでとう
ございます。
皆様の
輝かしい未来を
心より
祈念いたします。



浅野 晴代さん



福田 菜摘さん



前田 優子さん



後藤 真希さん



徳島 理香子さん

学年通信編集者

西尾 葵
松本 愛琉
大塚 唯加
堀尾 俊輔

卒業

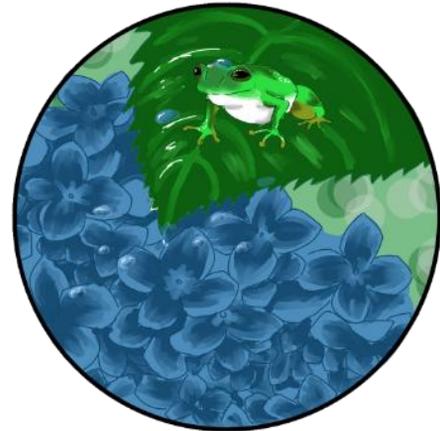
年間の巻頭イラストです。



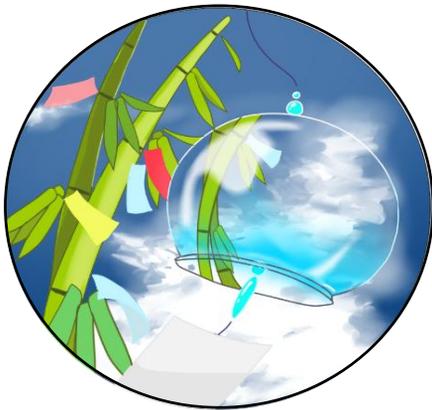
4月 牛尾 梨乃



5月 澤田 愛依



6月 村田 栞



7月 伊藤 花



9月 山口 麗奈



10月 大塚 唯加



11月 荒木 里桜



12月 堀尾 俊輔



1月 田村 嶺玖

【香寺高校ホームページについて】

アドレス：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~koderahs>

香寺高校ホームページは右記のQRコードでもご覧いただけます。

警報発令時の連絡や、各種書類のダウンロードが可能ですので、ぜひご利用ください◎

